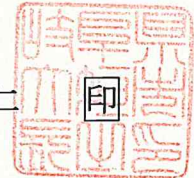


回答書

令和5年11月9日

丸紅新電力株式会社
代表取締役 須田 彰 様

大垣市長 石田 仁



1 件 名

令和6年度大垣市クリーンセンター余剰電力売却に係る入札

2 契約施設

施設名称	供給場所
大垣市クリーンセンター	大垣市米野町3丁目1番地1

3 契約期間 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで

4 質問事項及び回答

質問事項
1. 現在の契約者（売却先事業者）をご教示いただけますでしょうか。
2. 直近1年間における何らかのトラブルによる計画外停止が発生した回数およびそれぞれの停止期間をご教示いただけますでしょうか。
3. 入札書に記載する日付は入札日でしょうか、入札書記入日でしょうか。
4. 開札結果は参加者全員の入札金額についても公表いただけますでしょうか。
5. 2024年度より導入予定の託送料金の発電側課金制度が実施され、追加の費用負担が発生した場合、本件の契約金額とは別で発注者にてご負担いただくことよろしいでしょうか。
6. 非化石価値は全量受注者に帰属するという理解でよろしいでしょうか。
7. 容量市場確保契約金額の清算についてご教示いただけますでしょうか。

回 答

1. 大一ガス株式会社です。
2. タービン停止は、計画停電・年未年始以外はありません。余剰電力が確保できない主なトラブルは、クリンカー脱落（3回：4日、4日、7日）、機器故障（2回：2日、2日）です。
3. 入札日です。大垣市郵便入札等実施要綱をご覧ください。
4. ホームページにて公表します。
5. 発電側課金につきまして負担いたします。制度が決まり次第ですが、支払方法といたしましては、電力買取代金の支払いと発電側課金相当額の支払いとの相殺処理を予定しております。
6. よろしい。
7. 容量市場へは参入しておりません。